

総合病院
水島協同病院
倉敷市水島南春日町1-1
代表 086-444-3211
外来 086-444-1222



日本医療機能評価機構
「信頼の病院」マーク
ISO9001 認証取得

水島協同病院 だより

No. 334
2022. 5月号



http://www.mizukyo.jp

【病院理念】 いつでも、だれもが、安心してかけられる医療を追求します。

水島協同病院では無料・低額診療事業を行っています

3月24日、初めて医療生協の班会に参加してきました。班会については聞いたことがある程度だったので、正直かなり不安でしたが、いざ参加してみるとアットホームで、終始和やかな時間でした。

新型コロナウイルスの影響で、二度延期になり、久しぶりに行われた班会で、私はヒートショックに関する話や健診結果について談笑しながら、説明しました。組合員さんと話をする中で、「普段家で過ご

すことが多い方にとっても、よいコミュニケーションの場として、大いに役立っている活動だと感じました。感染対策の観点から、今までどおりの班会を行うのは難しいこともあるかと思いますが、今後も組合員さん

1人ひとりにとって有意義な班会が続くことを願っています。
(専攻医 田中 聖也)

よいコミュニケーションの場と納得！
人と人とのつながりが人を元気に
健康結果返し班会に参加！！



▲久しぶりの班会 話題がどんどんできてきます(左が筆者)

すべての年齢の方に起こり得る病気ですが、特に年齢を重ねた男性に多いです。加齢によって筋肉をはさむ膜(筋膜)が弱くなるため、骨のないおなかはその弱くなった

気になる症状があれば、金曜と日曜を除く毎日午前の外科外来へお気軽にご相談ください。超音波を使って、より正確に診断しています。

3月16日、当院の初期研修医と専攻医が1年間の研修をふりかえり、報告する「専攻医・研修医

ポートフォリオ大会」が開かれました。私も含め初期研修医6名、専攻医3名の各人が個性豊かな

師は消化器内科志望で、内視鏡の勉強を始めているそうです。2人とも素晴らしい発表で、後輩な

私たちが専攻医・研修医はこれからも日々研鑽し、精進していく所存です。これからもよろしくお願ひいたします。
(医師臨床研修センター 鈴木 和久)



2021年度
専攻医・研修医ポートフォリオ大会
それぞれの個性が輝いた真剣で楽しい発表
=司会者のテンポよい進行にも喝采=



▲発表後に記念撮影 司会進行は前列左から3人目の山本勇気医師

発表を行い、真剣な内容の中にもところどころ笑いが盛り込まれたすてきな大会となりました。初期研修医1年目(今年度2年目)の土肥医師は理想の医師像として健康寿命の延伸を掲げており、予防医学に興味があるようです。また、同じく初期研修医1年目の延藤医師は消化器内科志望で、内視鏡の勉強を始めているそうです。2人とも素晴らしい発表で、後輩ながらとても頼もしいと感じました。総合診療科専攻医の酒井医師は、日記風の発表をしてくださいました。内容もさることながら、言葉選びやレイアウトのセンスが抜群で、大会一の発表だったと思います。機会があれば聞いてみてください。

さまざまな人との出会いがあり、関わりがあり、助けて・助けられて、チーム医療を実践できた大変有意義な研修になったと思います。

連載 みずきょうの診察室から

外科医師
いまい ともひろ
今井 智大



放っておかないで
脚のつけ根の
ふくらみや痛み

外科の今井です。今回は当院外科の仕事の中から、鼠径(そけい)ヘルニアについてお話しします。鼠径ヘルニアは、脚のつけね(股のあたり)にポコッとふくれて出る脱腸のことです。立った状態やおなかに力を入れたときにふくれて痛くなり、あお向けに寝ると引っ込んで痛みが無くなるという症状が典型的です。ふくらみが小さい場合は、気づかずに長く歩いてい

るところに負担がかかり、脱腸になります。40歳代より若い方は、それとは原因が違って、生まれつきのものです。当院では成人の方の鼠径ヘルニアを治療しています。下腹部の手術をした経験が無ければ腹腔鏡(カメコ)を使った傷の小さい手術をさせていただきます。痛みが軽いため、1〜2泊で退院できることが多く、お仕事をしていても、週末の休みを使って治療が可能です(術後の重作業は一定期間制限があります)。気になる症状があれば、金曜と日曜を除く毎日午前の外科外来へお気軽にご相談ください。超音波を使って、より正確に診断しています。